

広報資料 系統連絡は不要です。

問い合わせ先
第九管区海上保安本部
海洋情報部海洋調査課長 佐々木高文
電話 025-285-0118 (内線) 2530



平成30年5月11日
第九管区海上保安本部

AOVによる海洋観測が始まります

第九管区海上保安本部では、自律航走しながらの海洋観測が可能なAOV（自律型海洋観測装置）(注)を5月末に投入し、海域における気象・海象の観測を開始します。

AOV投入作業を実施する測量船「天洋」の甲板上において、報道関係者の皆様に公開いたします。

(注) AOV: Autonomous Ocean Vehicle

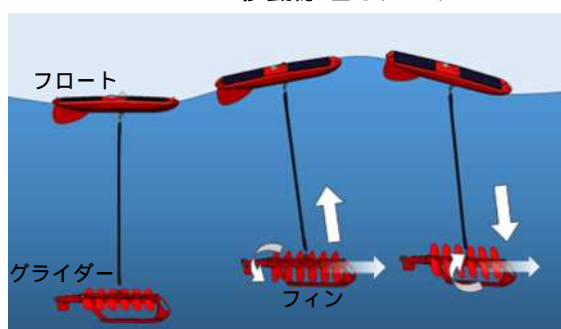
1. AOVとは？

AOVとは、あらかじめプログラムされた指定経路を航走しながら観測を実施する海洋観測装置です。自動船舶識別装置(AIS)を搭載している船が近づくと、自律的に回避行動をとるほか、陸上からの遠隔操作で場所を移動させることが可能です。

移動に使う動力源は波の上下動であり、観測機器や通信機器の駆動源は、太陽光発電を使っているため、燃料を全く使用せず、無人で長期間の海洋観測を実施することができます。

データは衛星回線を通じて陸上に送られ、第九管区海上保安本部海洋情報部のホームページ上において、リアルタイムで提供いたします。本観測により、付近を航行する船舶の安全かつ経済的な運航などに寄与することが期待されています。

AOV移動原理イメージ



波による浮き沈みにより水中のグライダーが上下に動くことで、フィンの部分に前に進む力が発生し、フロート部分を引っ張ります。



総重量 : 約 170kg
長さ : 約 3m
平均速力 : 約 1.3kt

2. 観測海域

A O Vの投入は海上保安庁の測量船「天洋」で行います。新潟港で「天洋」に積み込まれたA O Vは、佐渡島北部海域に投入され、観測を開始します。



測量船「天洋」

所属：海上保安庁（東京）

総トン数：430トン 全長：56.0m 幅：9.8m

3. A O Vの取材について

報道関係者の皆様に、測量船「天洋」出港前のA O Vを公開いたします

(1) 日 時 平成30年5月25日(金)午後2時～午後3時

(2) 場 所 新潟港西区

(3) 取材内容 測量船「天洋」に積み込まれたA O V概要説明と実機の公開

A O V取材申込表

第九管区海上保安本部海洋情報部 行

御 社 名

氏 名	連絡先(携帯等)

取材を希望される場合は、5 / 23 (水) 午後4時まで

本紙の下記申込表に必要事項を記入のうえ、本紙をF A Xにより、次のあて先まで送付をお願いします。

申込者様に、取材場所の詳細をご連絡させていただきます。

F A X 番号 0 2 5 - 2 8 8 - 2 6 2 1 (第九管区海上保安本部海洋情報部)